

中学校音楽科採点基準

4枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点	
1	1	(1)	楽曲名	ラプソディ・イン・ブルー	内容を正しく捉えてい れば、表現は異なってい てもよい。	各 3 × 6
			作曲者名	ガーシュイン		
		(2)	楽曲名	ツィゴイナーヴァイゼン		
			作曲者名	サラサーテ		
		(3)	楽曲名	誰も寝てはならぬ		
			作曲者名	プッチーニ		
	2	2	(1)	激しく	内容を正しく捉えてい れば、表現は異なってい てもよい。	各 2 × 6
			(2)	amabile		
			(3)	気楽に		
			(4)	軽く		
			(5)	牧歌風に		
			(6)	静かに		
3	3	(1)	(エ)		各 2 × 3	
		(2)	(ウ)			
		(3)	(ア)			
4	(1)	①	ナイロン弦を使用するギター。	内容を正しく捉えてい れば、表現は異なってい てもよい。	各 3 × 3	
		②	スチール弦を使用するギター。			
		③	弦の振動をピックアップによって捉えて電気信号に変え、アンプリファイアーで増幅し、スピーカーから発音するギター。			

中学校音楽科採点基準

4枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 (例)		採 点 上 の 注 意	配 点		
1	4	(2)	① (ウ)			各 2 × 3	
			② (イ)				
			③ (オ)				
		(3)	① Am				各 3 × 3
			② E ₇				
			③ F				
	(4)	① ※ 別紙 (計1枚)		5			
		② ※ 別紙 (計1枚)					
		③ 第2フレットにカポタストを装着し、フレット2つ分ずらして演奏する。			内容を正しく捉えてい れば、表現は異なって いてもよい。	5	
	5	※ 別紙 (計1枚)		40			
2	1	我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	内容を正しく捉えてい れば、表現は異なって いてもよい。	5	5		

中学校音楽科採点基準

4枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 〔例〕	採 点 上 の 注 意	配 点								
<p>2</p>	<p>題材名(歌舞伎の音楽の多様性に関心をもち、よさや美しさを味わって聴こう)</p> <table border="1" data-bbox="452 581 1205 2455"> <thead> <tr> <th data-bbox="452 581 517 653">時間</th> <th data-bbox="517 581 1205 653">学習活動</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="452 653 517 1372">第1時間目</td> <td data-bbox="517 653 1205 1372"> <p>○歌舞伎の音楽の特徴を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌舞伎の着到を聴く。 ・どこの国の舞台芸術で使われる音楽か想像するとともに、気付いたことや感じたことなどについて自由に話し合う。 ・着到について、教師の説明を聞く。 ・着到と「アイダ」前奏曲とを聴き比べ、その共通点や相違点について、音色を思考・判断のよりどころにして話し合う。 ・「勸進帳」のダイジェスト版(解説なし)を視聴する。 ・どのようなあらすじなのか想像するとともに、オペラと比較しながら気付いたことや感じたことなどについて自由に話し合う。 ・「勸進帳」のダイジェスト版(解説付き)を視聴し、あらすじについて知る。 ・オペラと歌舞伎の共通点や相違点について、気付いたことや感じたことなどを自由に話し合う。 ・「勸進帳」に対する初発の感想をワークシートに書き、発表し合う。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="452 1372 517 2005">第2時間目</td> <td data-bbox="517 1372 1205 2005"> <p>○歌舞伎の音楽の音色を知覚し、その働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌舞伎の音楽の特徴を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長唄を鑑賞し、気付いたことを自由に話し合う。 ・「これやこの～」の部分を、長唄の発声と他の発声とで歌い試したり、和楽器による伴奏と他の楽器による伴奏とで歌い試したりしながら、歌舞伎の音楽の特徴について音色を思考・判断のよりどころにして話し合う。 ・歌舞伎の音楽の特徴について、自分の意見をワークシートに書き、発表し合う。 ・「勸進帳」のダイジェスト版(解説なし)を視聴する。 ・歌舞伎の音楽の特徴について、自分の意見をワークシートに書き加える。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="452 2005 517 2455">第3時間目</td> <td data-bbox="517 2005 1205 2455"> <p>○歌舞伎の音楽の多様性に関心をもち、よさや美しさを味わって聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「勸進帳」のダイジェスト版(解説なし)を視聴する。 ・グループに分かれ、「勸進帳」の1場面を選択し視聴する。 ・視聴した場面の音楽の特徴について、音色を思考・判断のよりどころにしてグループで話し合う。 ・視聴した場面の音楽の特徴について、紹介文を書く。 ・紹介文を読み合い、内容について意見交換をする。 ・「勸進帳」のダイジェスト版(解説なし)を視聴する。 </td> </tr> </tbody> </table>	時間	学習活動	第1時間目	<p>○歌舞伎の音楽の特徴を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌舞伎の着到を聴く。 ・どこの国の舞台芸術で使われる音楽か想像するとともに、気付いたことや感じたことなどについて自由に話し合う。 ・着到について、教師の説明を聞く。 ・着到と「アイダ」前奏曲とを聴き比べ、その共通点や相違点について、音色を思考・判断のよりどころにして話し合う。 ・「勸進帳」のダイジェスト版(解説なし)を視聴する。 ・どのようなあらすじなのか想像するとともに、オペラと比較しながら気付いたことや感じたことなどについて自由に話し合う。 ・「勸進帳」のダイジェスト版(解説付き)を視聴し、あらすじについて知る。 ・オペラと歌舞伎の共通点や相違点について、気付いたことや感じたことなどを自由に話し合う。 ・「勸進帳」に対する初発の感想をワークシートに書き、発表し合う。 	第2時間目	<p>○歌舞伎の音楽の音色を知覚し、その働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌舞伎の音楽の特徴を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長唄を鑑賞し、気付いたことを自由に話し合う。 ・「これやこの～」の部分を、長唄の発声と他の発声とで歌い試したり、和楽器による伴奏と他の楽器による伴奏とで歌い試したりしながら、歌舞伎の音楽の特徴について音色を思考・判断のよりどころにして話し合う。 ・歌舞伎の音楽の特徴について、自分の意見をワークシートに書き、発表し合う。 ・「勸進帳」のダイジェスト版(解説なし)を視聴する。 ・歌舞伎の音楽の特徴について、自分の意見をワークシートに書き加える。 	第3時間目	<p>○歌舞伎の音楽の多様性に関心をもち、よさや美しさを味わって聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「勸進帳」のダイジェスト版(解説なし)を視聴する。 ・グループに分かれ、「勸進帳」の1場面を選択し視聴する。 ・視聴した場面の音楽の特徴について、音色を思考・判断のよりどころにしてグループで話し合う。 ・視聴した場面の音楽の特徴について、紹介文を書く。 ・紹介文を読み合い、内容について意見交換をする。 ・「勸進帳」のダイジェスト版(解説なし)を視聴する。 	<p>題材名及び学習活動は、問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。</p>	<p>50</p>
時間	学習活動										
第1時間目	<p>○歌舞伎の音楽の特徴を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌舞伎の着到を聴く。 ・どこの国の舞台芸術で使われる音楽か想像するとともに、気付いたことや感じたことなどについて自由に話し合う。 ・着到について、教師の説明を聞く。 ・着到と「アイダ」前奏曲とを聴き比べ、その共通点や相違点について、音色を思考・判断のよりどころにして話し合う。 ・「勸進帳」のダイジェスト版(解説なし)を視聴する。 ・どのようなあらすじなのか想像するとともに、オペラと比較しながら気付いたことや感じたことなどについて自由に話し合う。 ・「勸進帳」のダイジェスト版(解説付き)を視聴し、あらすじについて知る。 ・オペラと歌舞伎の共通点や相違点について、気付いたことや感じたことなどを自由に話し合う。 ・「勸進帳」に対する初発の感想をワークシートに書き、発表し合う。 										
第2時間目	<p>○歌舞伎の音楽の音色を知覚し、その働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌舞伎の音楽の特徴を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長唄を鑑賞し、気付いたことを自由に話し合う。 ・「これやこの～」の部分を、長唄の発声と他の発声とで歌い試したり、和楽器による伴奏と他の楽器による伴奏とで歌い試したりしながら、歌舞伎の音楽の特徴について音色を思考・判断のよりどころにして話し合う。 ・歌舞伎の音楽の特徴について、自分の意見をワークシートに書き、発表し合う。 ・「勸進帳」のダイジェスト版(解説なし)を視聴する。 ・歌舞伎の音楽の特徴について、自分の意見をワークシートに書き加える。 										
第3時間目	<p>○歌舞伎の音楽の多様性に関心をもち、よさや美しさを味わって聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「勸進帳」のダイジェスト版(解説なし)を視聴する。 ・グループに分かれ、「勸進帳」の1場面を選択し視聴する。 ・視聴した場面の音楽の特徴について、音色を思考・判断のよりどころにしてグループで話し合う。 ・視聴した場面の音楽の特徴について、紹介文を書く。 ・紹介文を読み合い、内容について意見交換をする。 ・「勸進帳」のダイジェスト版(解説なし)を視聴する。 										

中学校音楽科採点基準

4枚のうち4

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点	
3	<p>音楽を形づくっている要素</p> <p>音色</p> <p>選択意図</p> <p>声を含めた体の様々な部位から発する音色を組み合わせた楽曲であることから、音色を音楽の特徴を捉える窓口として位置付けることで、ボディパーカッションならではの特質や雰囲気捉えることができると考えた。</p>	<p>問いを正しく捉えていけば、内容は異なっていてよい。</p> <p>音楽を形づくっている要素と選択意図が対応しているものだけを正答とする。</p>	<p>各6×2</p> <p>18</p>	
	<p>音楽を形づくっている要素</p> <p>テクスチャ</p> <p>選択意図</p> <p>ユニゾンの部分と、ポリフォニーの部分交互に現れる楽曲であることから、テクスチャを音楽の特徴を捉える窓口として位置付けることで、旋律の重なり方の変化が生み出す特質や雰囲気を捉えることができると考えた。</p>			
2	<p>例えば、曲に対して「軽快さやはずんだ感じがする」というイメージをもった生徒が、音の長さや響きについて様々に演奏を試す中で、「軽快さがあり、はずんだ感じにするために、16分音符のリズムが3つのパートでずれながら繰り返されている中間部は、音の長さを短めにしたり、大きくはじけるような響きにしたりして演奏したい」という思いや意図をもてるような、生徒が様々な器楽表現を試しながら工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ過程を重視した指導。</p>	<p>問いを正しく捉えていけば、内容は異なっていてよい。</p>	6	
4	1	<p>聴覚を中心とした感覚器官を通して音や音楽を判別し、意識すること。</p>	<p>内容を正しく捉えていけば、表現は異なっていてよい。</p>	4
	2	<p>音や音楽の特質や雰囲気などを感じ、受け入れること。</p>	<p>内容を正しく捉えていけば、表現は異なっていてよい。</p>	4
	3	<p>体を動かすこと自体をねらいとするのではなく、音や音楽、言葉などで表すことと組み合わせながら、目的に応じて、効果的に取り入れることができるよう工夫すること。</p>	<p>内容を正しく捉えていけば、表現は異なっていてよい。</p>	4

1

4 (4) ①

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

②

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

5

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

kyosai-guild.jp